

令和6年度 第5回 経営協議会議事要録

日 時 令和6年11月28日（木）16時00分～17時10分

開催方法 Web会議（Zoom）

出席者 【委員】中野学長

青木委員、朝霧委員、荒木委員、木下委員、内藤委員、平子委員、福原委員、森本委員、大月委員、加藤委員、蜂谷委員、下間委員、竹下委員、祝迫委員

【陪席者】野口理事、林理事、長谷部監事、原監事、稲葉副学長、屋敷副学長、西野副学長

I 前回議事要録の確認

1. 令和6年度第4回経営協議会議事要録について

中野学長から、令和6年度第4回経営協議会議事要録案について、資料1に基づき説明があり、確認の後、確定した。

II 審議事項

1. 一橋講堂利用料金体系の見直しについて

中野学長から、一橋講堂利用料金体系の見直しについて、資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. 令和6年度 国立大学法人一橋大学補正予算について

下間理事・副学長から、令和6年度 国立大学法人一橋大学補正予算について、資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、以下のような意見交換が行われた。

○平子委員から、本学の将来を考え、人材確保の観点から人的資本に対する投資があった方がよい、という意見があった。

これに対して、中野学長から、国立大学の自由度が増すにつれて人材確保がより重要な課題になっていくことから、改革を進めていきたい、との説明を行った。

3. 国立宿舎跡地の利活用について

中野学長から、国立宿舎跡地の利活用について、資料4に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、以下のような意見交換が行われた。

○荒木委員から、収益を考えると理解はできるが建ったマンションの住民との関係に難しい点が出ることもあるので、色々な検討を行った方がよい、という意見があった。

Ⅲ 報告事項

1. 国立大学法人一橋大学と一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会との連携・協力に関する協定書について

西野副学長から、国立大学法人一橋大学と一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会との連携・協力に関する協定書について、資料5に基づき報告があった。

2. 一橋大学知識共創機構（HICKS）と一橋大学コラボレーション・センター（HCC）の業務状況について

西野副学長から、一橋大学知識共創機構（HICKS）と一橋大学コラボレーション・センター（HCC）の業務状況について、資料6に基づき報告があった。

3. 統合報告書発行のご報告および今後の発信方法について

西野副学長から、統合報告書発行の報告および今後の発信方法について、資料7に基づき報告があった。なお、以下のような意見交換が行われた。

○荒木委員から、大学としてのマルチステークホルダーを意識した統合報告書となっており、工夫していると感じた、という意見があった。

○平子委員から、資金調達に関わるステークホルダーも読み手と想定されることから、企業の統合報告書も参考にしてよいのではないか、という意見があった。

4. 令和6年度第2四半期 財務状況報告

下間理事から、令和6年度第2四半期 財務状況報告について、資料8に基づき報告があった。

Ⅳ その他

中野学長から、国の政策等の動向について報告があった。

西野副学長から、本学が東京都「大学発スタートアップ創出支援事業」に採択されたことについて報告があった。なお、以下のような意見交換が行われた。

○朝霧委員から、本学は技術への理解のある理系的な文系の卒業生が多いと感じており、社会課題に意識が向いている人達の共創の場を作っていただきたい、という意見があった。

これに対して、西野副学長から、多摩地域における共創の場を作っていきたい、との説明を行った。

○荒木委員から、従来は大企業向けの取り組みが中心という印象があったが、このような取り組みも本学の使命だと思う、今後、学内にインキュベーション施設を作ることも検討してはどうか、という意見があった。

これに対して、中野学長から、インキュベーション施設やイノベーションコモンズをキャンパス内に作ることは大きな目標の一つで、多様な財源の下に創立150周年記念事業の中で実現したい、との説明を行った。

○平子委員から、理系大学でない本学が採択されたというのは好事例であり、本事業を通じて地域の社会課題に貢献するということを成功体験としていただきたい、という意見があった。

これに対して、西野副学長から、中小企業の経営人材のマッチングができるような仕組みも作ることができたらよいと思う、との説明を行った。

[配布資料]

- 1 令和6年度 第4回 経営協議会議事要録（案）
- 2 一橋講堂料金体系の見直しについて
- 3 令和6年度補正予算の概要（案）
令和6年度 国立大学法人一橋大学補正予算について（案）
- 4 国立宿舎跡地の利活用について（案）
- 5 国立大学法人一橋大学と一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会との連携・協力に関する協定書
- 6 一橋大学知識共創機構（HICKS）と一橋大学コラボレーション・センター（HCC）の業務状況について
- 7 統合報告書発行のご報告および今後の発信方法について
- 8 令和6年度第2四半期 財務状況報告の概要